

オプトアウト用資料（当院ホームページ掲載用）

研究課題名	慢性維持透析患者の冠動脈病変に対する 薬剤塗布性バルーンを用いた冠動脈血行再建術の予後の検討
当センターの研究責任者	循環器内科/山本裕之、高谷具史
研究目的	当院での透析患者における薬剤塗布性バルーン（DCB）を用いた冠動脈血行再建術後の成績（複合評価項目：死亡（心臓死、非心臓死）、非致死性心筋梗塞、追加血行再建術（標的対象血管に対する血行再建術あるいは標的対象病変に対する再血行再建を含む））を評価すること。
利用する情報	<p>■対象 冠動脈疾患により入院され、DCB を用いた冠動脈血行再建術を受けられた 20 歳以上の慢性維持透析患者さん。</p> <p>■利用情報の内容 電子カルテに記載されている診療記録及び血管内治療中に得られた画像所見を利用する。</p> <p>■利用情報の該当期間 2014 年 4 月～2021 年 9 月末</p>
利用情報の他機関への提供の有無 (有の場合はその名称)	無し
個人情報の取り扱い	氏名や住所等の個人を特定できる内容は削除
企業等からの資金提供の有無 (有の場合はその名称)	無し
お問い合わせ先	担当者名：山本 裕之 電話番号：079-293-3131
備考	